



昭和電工株式会社

経済情報学科

岳下 大河

出身校：
東福岡高等学校

就職活動中に「計画的偶発性理論」というキャリア理論に出会いました。この理論は個人のキャリアの約8割は予期せぬ偶然により決定されるという前提のもと構成されています。その予期せぬ偶然をモノにするためには意図的な積極的な行動が必要とされており、その積み重ねでより良いキャリアが構成されるとされています。気になる方は「計画的偶発性理論」で調べてみてください。

私自身文系だから営業職などと安易な気持ちで就職活動に臨んでいました。しかし、偶然受けた企業の面接で自分のやりたいことを面接官の方に話すと、自分の想定しなかったキャリアを提案され営業職ではなく経理職でのスタートとなりました。このわずか1時間の面接がきっかけとなりキャリアプランが変わることとなったのです。

就職活動は日頃お会いすることのない経験豊富な社会人の方々と自分の過去と将来について数多く話す貴重な機会です。仮にその企業の面接に落ちたとしても、百戦錬磨の社会人の方々と話し合ったという経験は決して無駄では無いです。その貴重な機会を自ら逃すことのないように、自己分析やエントリーシートの書き方、適性検査の勉強等の基本的な準備を怠らず、視野を広げて社会を見てみてください。

昨今ではオンライン面接等も進み地理的な格差も少なくなっています。私自身面接はほとんどオンラインでした。就職活動という言葉に恐れることなく、肩肘張らずに頑張ってください。応援しています。



財務専門官

経済情報学科

舩谷 悠幾

出身校：
山口県立山口中央高校

公務員試験を振り返り、最も大切だと感じたことは「計画性」と「継続力」です。公務員試験は、数的処理・文章理解などの教養科目や経済学・民法などの専門科目があり、多くの科目の学習する必要があります。私は、2年生が終わった春休みから公務員予備校に通い始め、4年生の5～7月に行われる筆記試験の対策を始めました。試験日から逆算して、1ヵ月単位、1週間単位でやるべきスケジュールを決めて学習することが大切です。また公務員を目指す道のりは、周りの就活生よりも早く始まり遅く終わることが多く、私自身途中で心が折れそうになることもありましたが、同じ目標の友人と励まし合う事で最後までやり遂げる事が出来ました。自分の目標を見失わずに粘り強く継続して頑張ってください。

筆記試験を突破すると最後の山場となる面接試験や官庁訪問があります。私は、所属していたサッカー部の活動や、アルバイトボランティア活動などを中心に話しました。学生のうちに様々な事に積極的に挑戦することで、自身の成長や自信に繋がり、面接の話のネタにもなると思います。面接は緊張しますが、着飾らずに自分を信じて気持ちを伝えてください。

公務員試験も民間の就活も、合格者数が決まっています全員が合格するわけではありません。努力をすれば絶対合格するわけではないですが、私は努力をしなければ合格を勝ち取れないと思っています。諦めそうな時、投げ出したくなる時が勝負所です。周りの人と助け合い、息抜きも大切にして後悔の無いように頑張ってください。

最後になりますが、就活が終われば、不安や緊張でいっぱいのが就活中に支えてくれた友人、家族、関係者の方々に感謝の気持ちを伝えることも忘れないでください。みなさんの挑戦を応援しています。頑張ってください！



菅公学生服株式会社

日本文学科

原 悠馬

出身校：
愛媛県立西条高等学校

思い返すと私の就職活動は、自分を周囲と比べ劣等感に苛まれた体験ばかりでした。面接時は自身のPRよりも他の志望生の方が濃いエピソードを話しているように感じ、もっと他に話せることはなかったのかと日々反省を繰り返していました。この体験は私だけに限らずきっと他の学生全員に共通することだと思います。

しかしそれでも内定獲得に至ったのには企業の徹底的な情報収集に加え、日々の学校生活をより濃いものにしようと努力した背景があったからだと考えています。私は入学時から尾道の居酒屋でアルバイトを続けていました。その中で接客を通してお客様にいかにも楽しんでいただけるかを常に考えて業務に励んでいました。お店には常連の方だけではなく観光客の方もたくさんいらっしゃり、自分の足で実際に観光地を訪れ、雑誌には載っていないような情報を提供できるよう取り組んだこともあります。そのような体験を日常の中で積むことで、面接時にはエピソード面で周囲との差異を図ることができました。

尾道は様々な人との出会いがあり面白い町です。先程挙がった居酒屋でのアルバイトで出会ったお客様だけでなく、学校で出会う同級生や先輩後輩など日本各地から訪れた様々な人との出会いが、私の学生生活をより濃いものに彩ってくれました。就職活動は話すエピソードも含め、たった一人で勝ち取れる内定はありません。今の学生はコロナ禍の影響もあり、従来とは異なる学校生活を余儀なくされていると思います。それでもめげずに日々の出会いを大切にしながら、一日一日をより濃いものにできるよう頑張ってください。



尾道市役所

美術学科

寺本 星璃

出身校：
愛媛県立今治北高等学校

就活では心に余裕を持つことが大切だと思います。私は教育実習を控えていたので、スケジュール管理はとにかく入念に行いました。教育実習の前夜2週間は、コロナの関係で実習先に滞在するため、就活ができない代わりに試験勉強をしました。そういった空き時間を活用するために、無理のない予定を上手に立てるコツが必要です。そこで私は、予定が目視で分かるようなカレンダー型手帳アプリを愛用していました。予定が被るのを予防でき、気になった時にすぐ確認できるため、円滑な就活の手助けになります。自治体にもよりますが、公務員試験は募集から採用までかなりの期間を要します。自治体のホームページなどから昨年度の日程を調べ、大まかな予定を立てる際に参考にしてみてください。

公務員試験に関わらず、企業の特徴、企業の自分との関わりをよく熟考しておく、面接の際やモチベーションの維持に役立ちます。私は企業ごとにそれらをノートに書き込むようにしていました。就活では様々な企業を受ける人がほとんどだと思います。企業ごとに頭が混乱しないように、説明会での気付きや、疑問など、気になったことは全て記入しておくといいと思います。このノートはみなさんのお守りになってくれるはずですよ。

就活の際は大きな目標を立てると、そればかりになって自分を追い詰めてしまいます。小さくて明確な目標を持つことが結果への近道だと思います。

心の余裕は体調にも直結します。睡眠時間と体調管理は、明日の自分の土台です。適度に『まあいっか』の気持ちを持ちながら、無理なく頑張ってください。みなさんが納得のいく答えに辿り着き、無事に就職活動を終えられますよう、応援しています。